

再使用禁止

販売名: 肩ホットンe

製品特徴

- 温熱により血流改善し、肩などのコリをほぐします。
- 首・肩の痛みに合わせて角度を調整できるので、首・肩にピッタリとフィットします。
- 両肩のコリを1枚でほぐす幅26cmのワイドサイズです。
- 約52℃*1の温熱です。コリ改善に適した温度が8時間持続*2します。

※1: 温熱シートの発熱温度(JIS S4100に基づいて測定) ※2: 40℃以上の発熱が持続する時間

この説明書きをよく読み、ご使用ください。

【禁忌・禁止】

1. 再使用禁止

2. 肌に直接貼らない

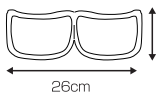
3. 次の方は使用しない

① 自らの意思ですぐにはがせない方 ② 手や足に
血行障がいのある方[①②重度のやけどになる
ことがある]

4. 次の部位には使用しない

① 粘膜、顔(目のまわりなど) [重度のやけどにな
ることがある] ② 湿疹・かぶれ ③ 傷口 ④ 打撲ね
んざ [②～④症状が悪化することがある]

【形状・構造及び原理等】



鉄の酸化反応による
発熱で患部を温める

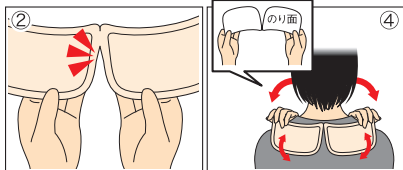
【使用目的又は効果】

使用目的: 温熱治療

効果: 温熱効果 ● 筋肉のこりをほぐす ● 神経痛、
筋肉痛の痛みの緩解 ● 血行をよくする
● 筋肉の疲れをとる ● 疲労回復 ● 胃腸の動
きを活発にする

【使用方法等】

- ① 使用直前に袋から温熱シートを取り出す。
- ② 温熱シート中央下部のつながっている部分を手で切り
離す。(上部のつながっている部分は切り離さない。)
- ③ はく離シートをはがす。
- ④ 肌に直接触れないよう、もまずに衣類のワリに合わ
せて温熱シートの角度を調整して衣類に貼る。



＜使用方法等に関する使用上の注意＞

● 就寝時やふとんの中で使用しない。● 本品を使用した
状態でさらに上から押さえつけたり、長時間圧迫しな
い。● コタツや電気カーペットその他暖房器具と併用し
ない。● 熱いと感じたときに、すぐにはがせない状態
での使用は避ける。● 運動時には使用しない。

【使用上の注意】

1. 使用注意(次の方は慎重に使用すること)

① 皮膚の弱い方 [やけどになりやすい] ② 高齢者
[生理機能が低下していることが多く、やけどす
ることがある]

2. 重要な基本的注意

1) 次の方は使用前に医師または薬剤師に相談する。
① 今までに薬や化粧品などによるアレルギー症状
(例えば発疹、発赤、かゆみ、かぶれなど)をおこし
たことがある方 ② 糖尿病など、温感や血行に障が
いをお持ちの方 ③ 妊娠中の方 ④ 貼り薬や塗り薬
を使用する方

2) 肌に赤み、かゆみ、痛みなどのやけどの症状がでた
ときはすぐに使用を中止し、皮膚科医等に相談する。

3) 使用中の注意事項

① 低温やけど防止のための注意

低温やけどは、体温より高い温度の発熱体を長時
間当てていると紅斑、水泡等の症状をおこすや
けどをいう。なお、自覚症状をとまなわないで低温
やけどになる場合もあるので注意する。

② 熱いと感じたときや異常が認められる場合は、
すぐにはがす。

【保管方法及び有効期間等】

● 直射日光をさけ、涼しい所に保管する。● 小児の手の
届かない所に保管する。● 未使用の温熱シートは袋に
入れて保存し、早めにする。保存状態により、表示の発
熱時間に影響を与えることがある。

【取り扱い上の注意】

● 粘着剤で傷む衣類(毛足のながい衣類など)や高級
な衣類には使用しない。● 衣類等よりはがすときは衣類
等が傷まないようゆっくりとはがす。(貼りなおすと粘
着力が低下する。) ● 温熱シートの発熱が終了したらす
ぐにはがす。● 食べられないので口に入れない。間違っ
て飲み込んだときは、うがいをして医師の診断を受け
る。● 目に入った場合はこすらずすぐに流水で15分以
上洗い流し、医師の診断を受ける。● 捨てるときは、市
区町村で定める区分に従う。● 有効期間内に使用する。
● 使用目的以外に使用しない。

A4判の添付文書が必要な方はお客様相談室までご連絡ください。

あたらしいな/をカタチにする

小林製薬 お客様相談室

製造販売元

発売元 小林製薬株式会社
〒541-0045 大阪市中央区道修町4-410

0120-5884-35
9:00～17:00(土・日・祝日を除く)

桐灰小林製薬株式会社
〒669-1339 兵庫県三田市テクノパーク718-9

MADE
IN JAPAN